

平成22年度
武蔵野市民意識調査

【速報版】

平成22年 9 月

武蔵野市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査回答者の属性	3
III	調査結果	7
1	お住まいの地域について	7
	地域への関心度	7
	近隣との交際状況	7
	定住前の場所	7
	定住のきっかけ	8
	定住意向	9
	生活環境の評価	12
	武蔵野市への誇り・愛着	13
2	市政に関する情報提供などについて	15
	市の事業の認知度	15
	市政の情報の入手状況	17
	知りたい市の情報	18
	市政の情報の入手手段	19
	インターネットの利用状況	19
3	現在の市の施策に対する満足度・重要度について	20
	市の施策に対する満足度・重要度	20
	市政の現状や問題点	25
	市の将来像	27

1 調査の概要

1 調査の経緯と目的

武蔵野市では、長期計画・調整計画の策定に先立ち、市政に対するお考えを伺うことを目的に、市民意識調査を実施してきました。今回の調査においても、次期長期計画・調整計画の策定を含めた今後の市政運営の基礎資料とするべく、市民の皆様の行政ニーズや課題の把握、現在行っている事務や事業の評価等を行いました

2 調査項目

今回の調査では、以下のテーマについて調査しました。

<調査テーマ>	<問番号>
(1) お住まいの地域について 〔地域への関心度、近隣との交際状況、定住前の場所、定住のきっかけ、定住意向、生活環境の評価、武蔵野市への誇り・愛着〕	(問1～問7)
(2) 市政に関する情報提供などについて 〔市の事業の認知度、市政の情報の入手状況、知りたい市の情報、市政の情報の入手手段、インターネットの利用状況〕	(問8～問12)
(3) 現在の市の施策に対する満足度・重要度について 〔市の施策に対する満足度・重要度、市政の現状や問題点、市の将来像〕	(問13～問15)
(4) 自由意見欄	

3 調査設計

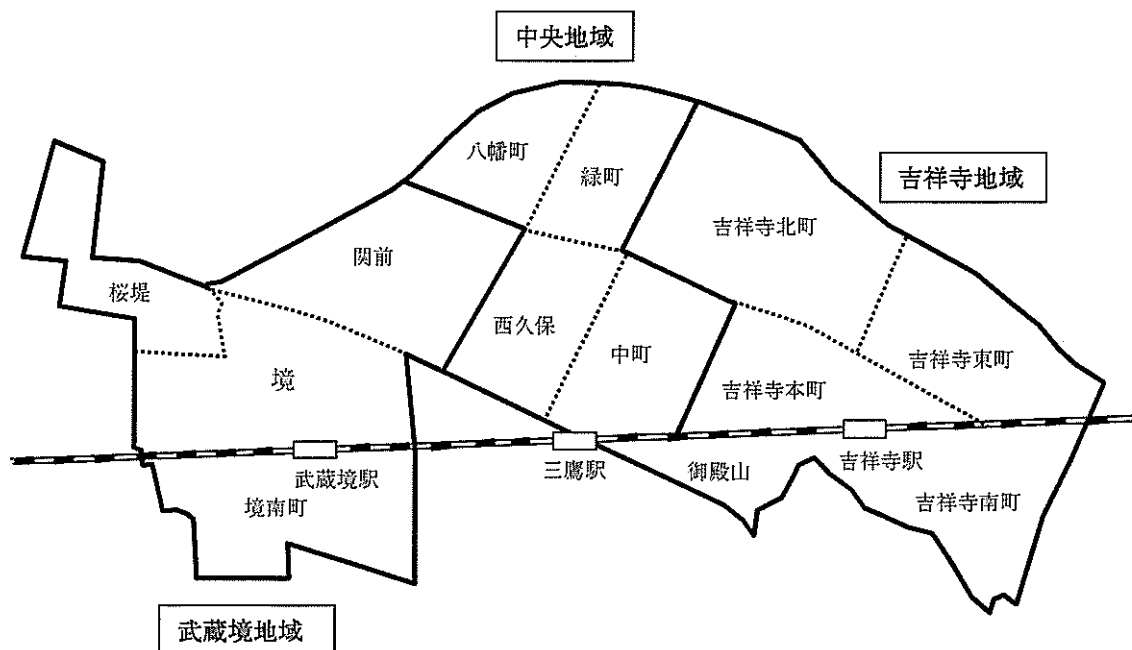
- | | |
|----------|-------------------------|
| (1) 調査地域 | 武蔵野市全域 |
| (2) 調査対象 | 武蔵野市に居住する満20歳以上の男女個人 |
| (3) 標本抽出 | 住民基本台帳からの無作為抽出 |
| (4) 調査方法 | 郵送法（郵送配布－郵送回収・はがき督促を1回） |
| (5) 調査時期 | 平成22年7月16日（金）～7月31日（土） |

4 回収結果

<標本数>	<回収率>
3,500標本	47.8% (1,672件)

5 居住地域区分

◆ 居住地域区分図



◆ 居住地域該当町表

<地域名>	<地域該当町>
1 吉祥寺地域	吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町
2 中央地域	中町、西久保、緑町、八幡町
3 武蔵境地域	関前、境、境南町、桜堤

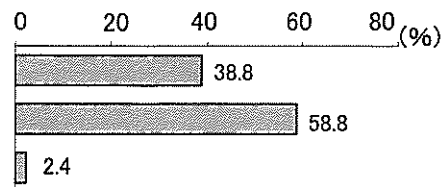
6 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数です。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) この速報版では、自由意見欄の集計を行っていません。
- (5) 前回の調査（平成19年実施）から調査方法が変更となり、郵送配布一郵送回収法で実施しています。それ以前の訪問調査法とは調査方法が異なるため、比較には注意が必要です。

II 調査回答者の属性

1 性別

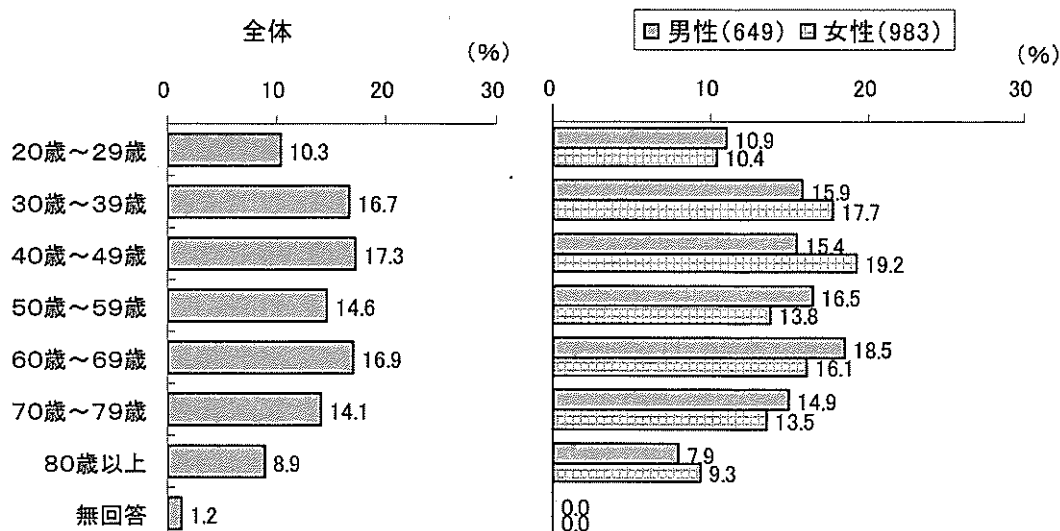
	基 数	構成比 (%)
1 男性	649	38.8
2 女性	983	58.8
(無回答)	40	2.4
合 計	1,672	100.0



2 年齢別・性/年齢別

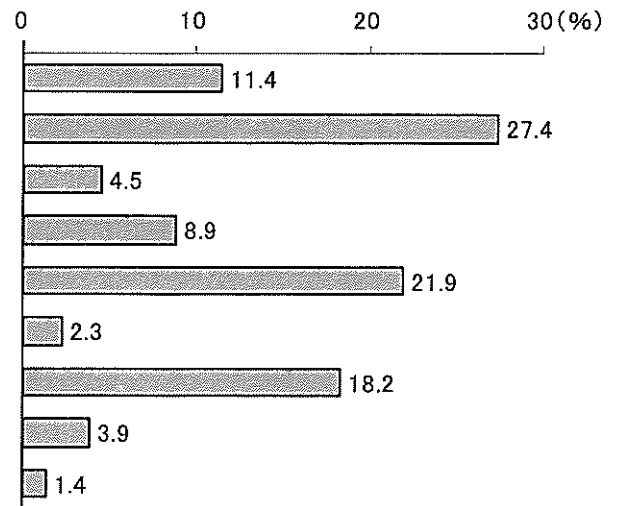
	全体		男性		女性	
	基 数	構成比 (%)	基 数	構成比 (%)	基 数	構成比 (%)
1 20歳～29歳	173	10.3	71	10.9	102	10.4
2 30歳～39歳	279	16.7	103	15.9	174	17.7
3 40歳～49歳	289	17.3	100	15.4	189	19.2
4 50歳～59歳	244	14.6	107	16.5	136	13.8
5 60歳～69歳	283	16.9	120	18.5	158	16.1
6 70歳～79歳	235	14.1	97	14.9	133	13.5
7 80歳以上	149	8.9	51	7.9	91	9.3
(無回答)	20	1.2	0	0	0	0
合 計	1,672	100.0	649	100.0	983	100.0

(注) 性別を回答していない方が40名いるため、男女を足し合わせても全体の人数にはならない。



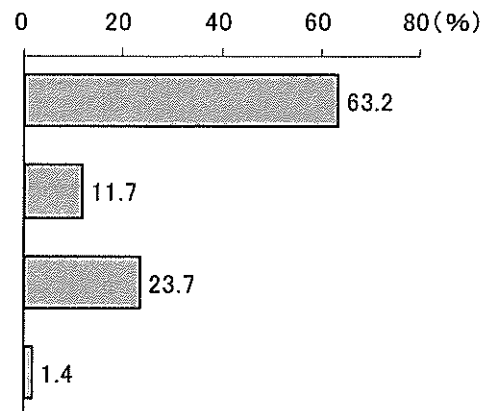
3 職業別

	基 数	構成比(%)
1 自営業・自由業	191	11.4
2 正社員、正職員	458	27.4
3 契約社員、派遣社員	76	4.5
4 アルバイト、パート	149	8.9
5 家事専業	367	21.9
6 学生	38	2.3
7 無職	305	18.2
8 その他	65	3.9
(無回答)	23	1.4
合 計	1,672	100.0



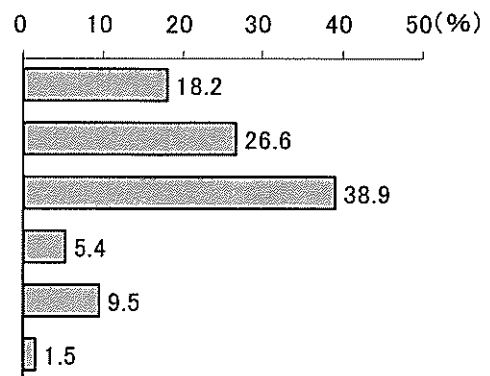
4 婚姻の状況別

	基 数	構成比(%)
1 結婚している	1,056	63.2
2 結婚していたが、離別・死別した	195	11.7
3 結婚していない	397	23.7
(無回答)	24	1.4
合 計	1,672	100.0



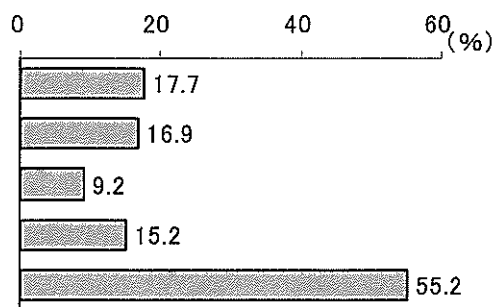
5 家族構成別

	基 数	構成比(%)
1 ひとり暮らし	304	18.2
2 夫婦のみ	444	26.6
3 親と子 (2世代世帯)	650	38.9
4 親と子と孫 (3世代世帯)	90	5.4
5 その他	159	9.5
(無回答)	25	1.5
合 計	1,672	100.0



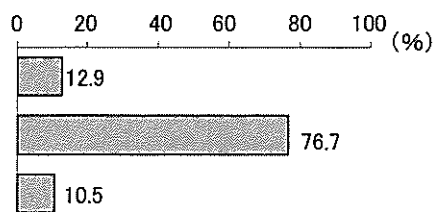
6 お子さんの就学状況

	基 数	構成比(%)
1 小学校入学前	159	17.7
2 小学生	152	16.9
3 中学生	83	9.2
4 高校生以上	137	15.2
(無回答)	496	55.2
(非該当)	773	
合 計	899	100.0



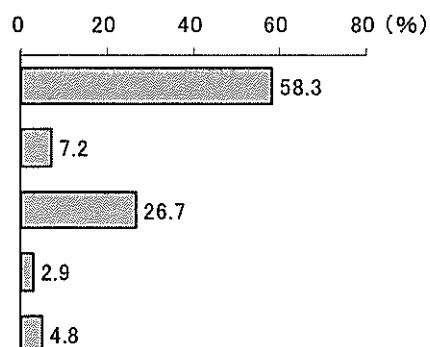
7 介護が必要な高齢者や障害者の同居の有無

	基 数	構成比(%)
1 いる	215	12.9
2 いない	1,282	76.7
(無回答)	175	10.5
合 計	1,672	100.0



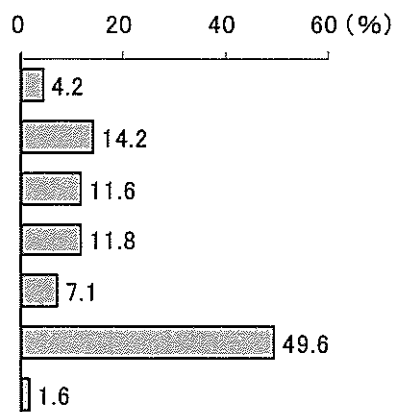
8 日中最も多くの時間を過ごす場所

	基 数	構成比(%)
1 武蔵野市内	975	58.3
2 武蔵野市以外の東京都の市町村	121	7.2
3 東京都23区内	447	26.7
4 東京都外	48	2.9
(無回答)	81	4.8
合 計	1,672	100.0



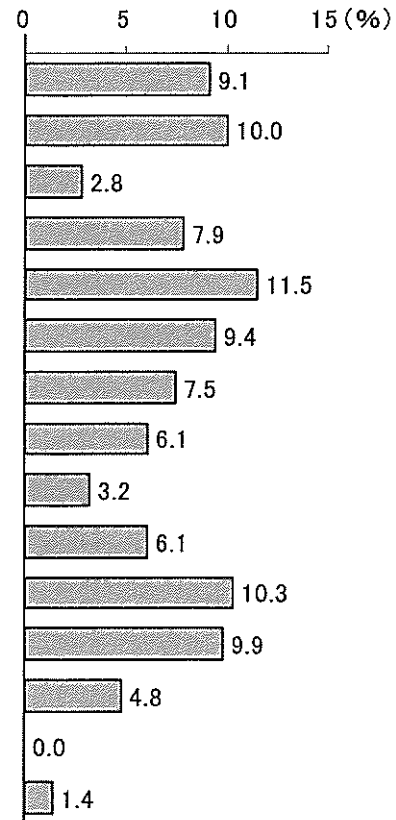
9 居住年数別

	基 数	構成比(%)
1 1年未満	71	4.2
2 1年～5年未満	237	14.2
3 5年～10年未満	194	11.6
4 10年～15年未満	197	11.8
5 15年～20年未満	118	7.1
6 20年以上	829	49.6
(無回答)	26	1.6
合 計	1,672	100.0



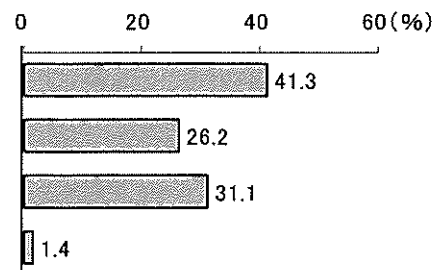
10 居住町名別

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺東町	152	9.1
2 吉祥寺南町	167	10.0
3 御殿山	46	2.8
4 吉祥寺本町	132	7.9
5 吉祥寺北町	193	11.5
6 中町	158	9.4
7 西久保	125	7.5
8 緑町	102	6.1
9 八幡町	53	3.2
10 関前	102	6.1
11 境	173	10.3
12 境南町	165	9.9
13 桜堤	80	4.8
14 その他	0	0.0
(無回答)	24	1.4
合 計	1,672	100.0



11 居住地域別※

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺地域	690	41.3
2 中央地域	438	26.2
3 武蔵境地域	520	31.1
(無回答)	24	1.4
合 計	1,672	100.0



※吉祥寺地域 … (吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町)

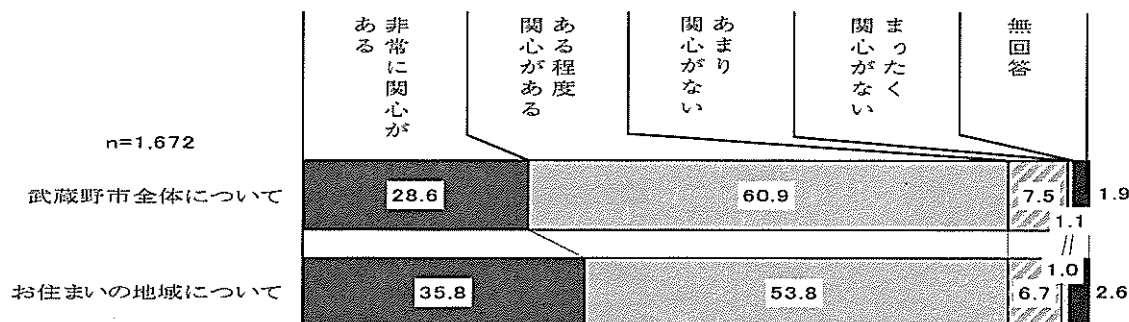
中央地域 … (中町、西久保、緑町、八幡町)

武蔵境地域 … (関前、境、境南町、桜堤)

III 調査結果

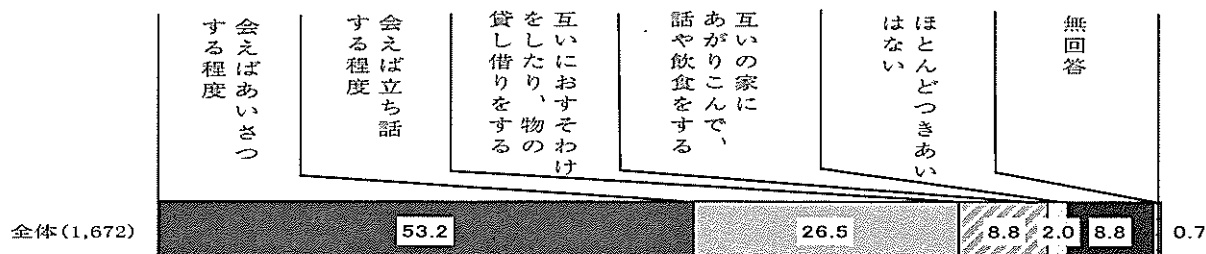
1 お住まいの地域について

◎ 地域への関心度



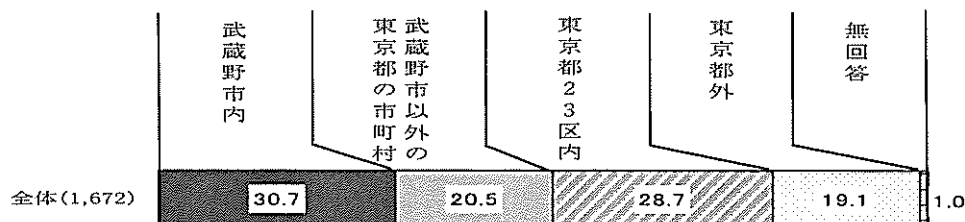
地域への関心度についてうかがったところ、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた「関心がある」が、『武蔵野市全体について』では89.5%、『お住まいの地域について』では89.7%と、ともに約90%を占めました。

◎ 近隣との交際状況



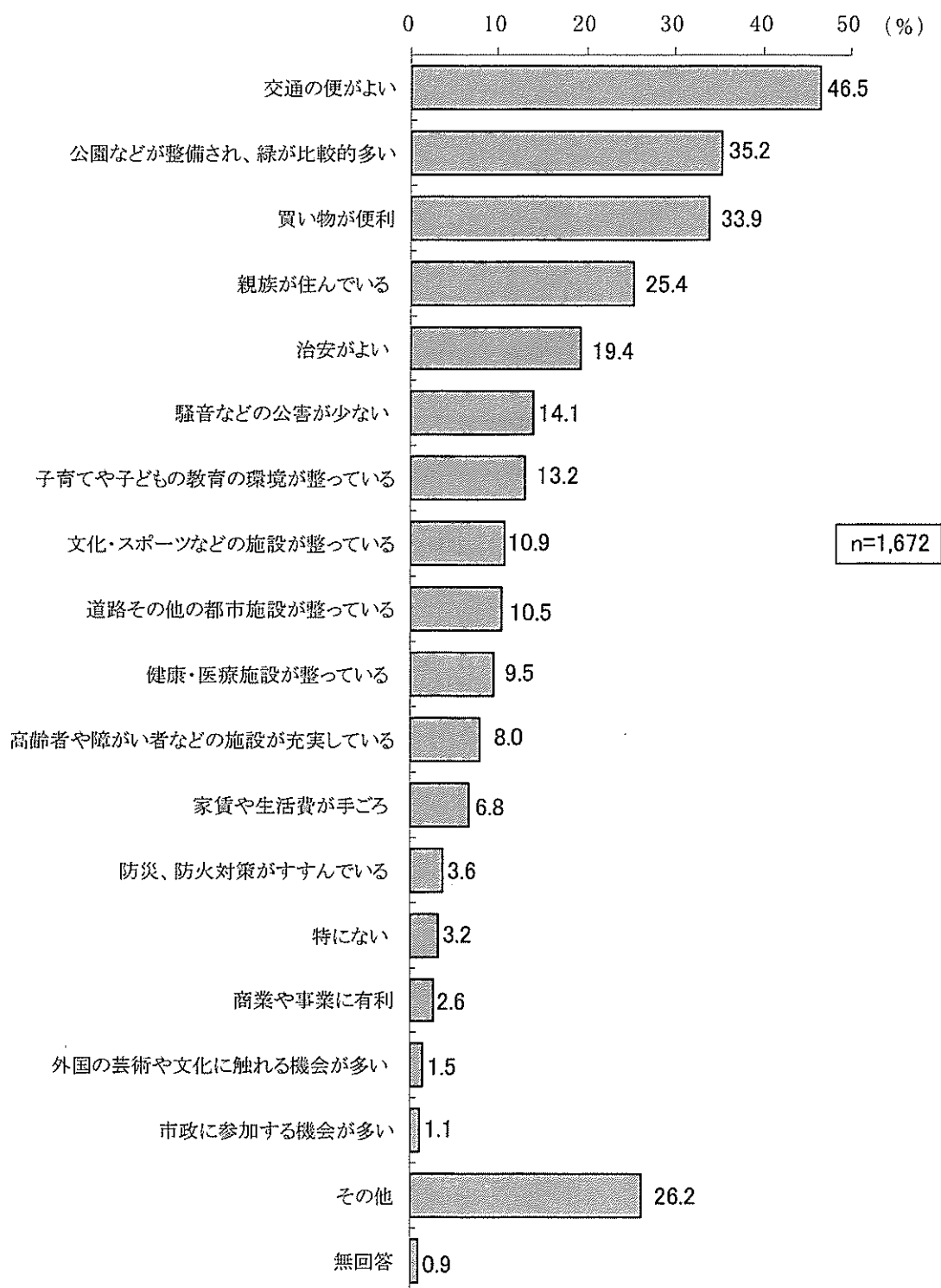
近隣との交際についてうかがったところ、「会えばあいさつする程度」が53.2%で最も高く、次いで「会えば立ち話する程度」が26.5%と続いています。

◎ 定住前の場所



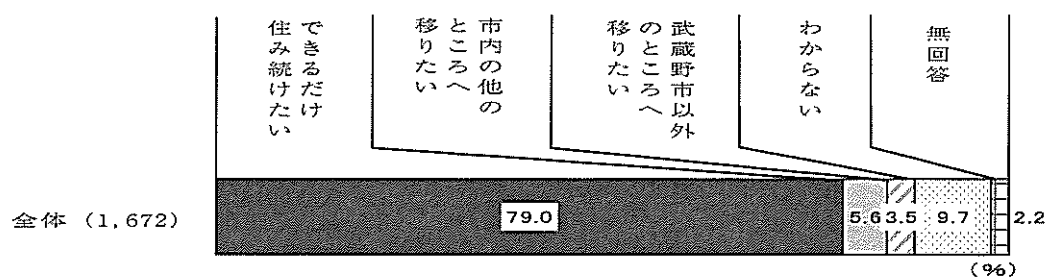
現在の居所に住み始める前に住んでいたところについてうかがったところ、「武蔵野市内」が30.7%と最も多く、「東京都23区内」が28.7%と僅差で続いています。

◎定住のきっかけ（複数回答）



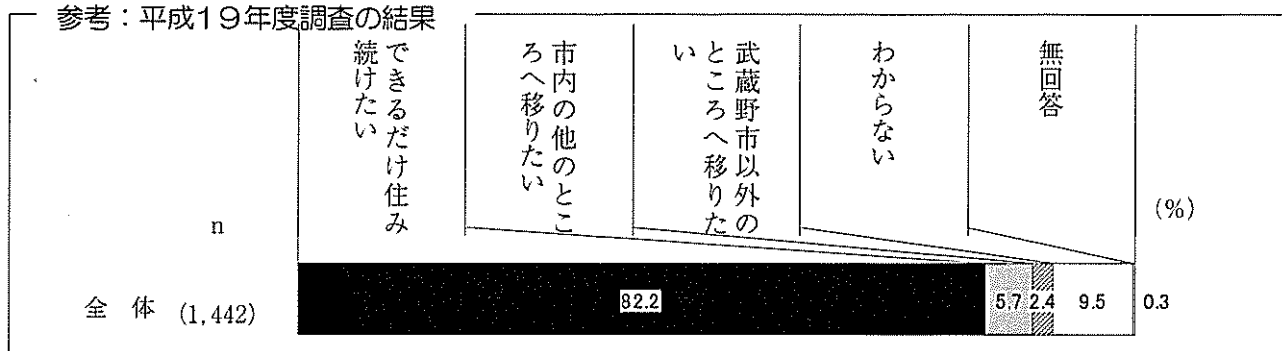
現在の居所に住み始めたきっかけは「交通の便が良い」が46.5%と最も高く、2位の「公園などが整備され、緑が比較的多い」(35.2%)と比べて10ポイント以上高い結果となっています。3位以降は「買い物が便利」(33.9%)、「親族が住んでいる」(25.4%)、「治安が良い」(19.4%)と続いています。

◎ 定住意向

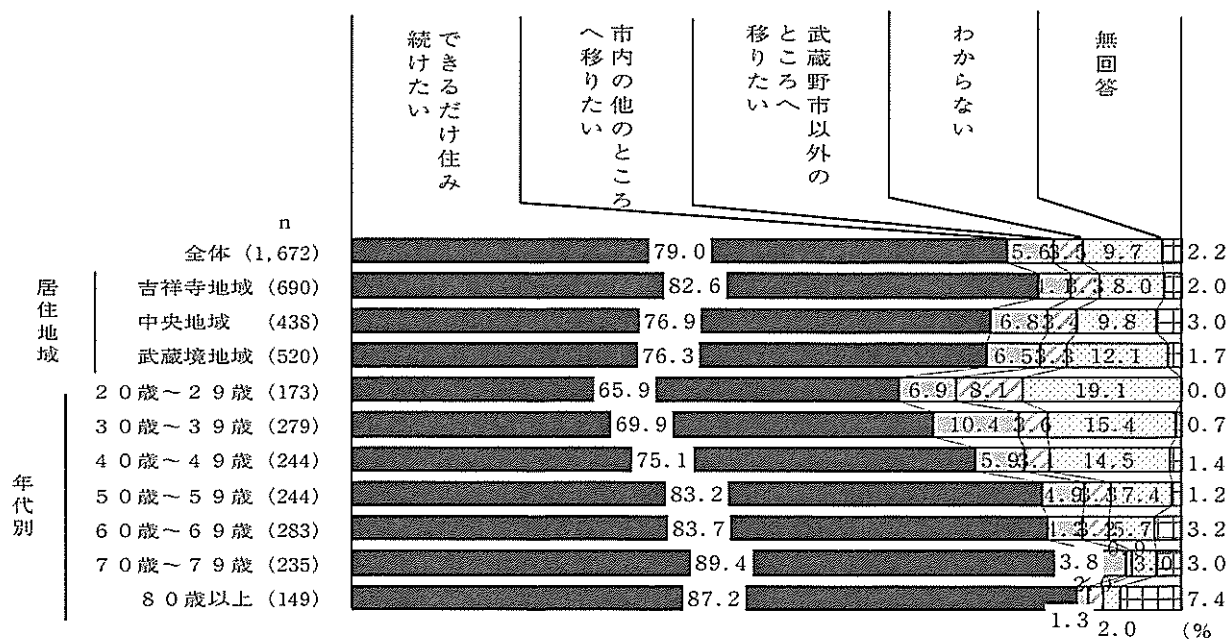


武蔵野市への定住意向についておうかがいしました。「できるだけ住み続けたい」が79.0%で最も多くなっています。「市内の他のところへ移りたい」(5.6%)とあわせると、今後も武蔵野市に住み続けたい方は84.6%という結果となりました。

参考：平成19年度調査の結果



◎ 定住意向（居住地域別、年代別）

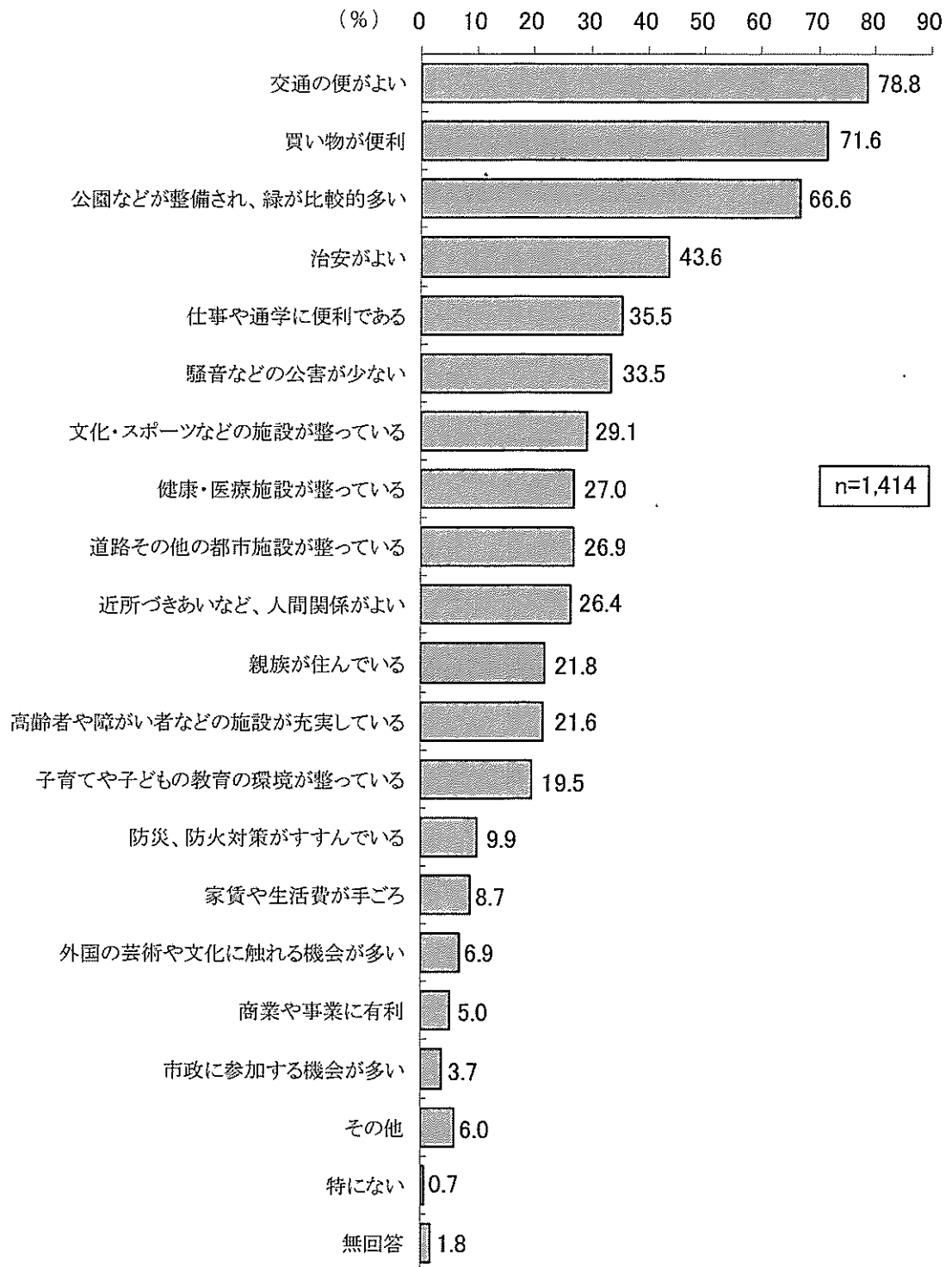


武蔵野市への定住意向を居住地域別、年代別に見てみると、上図のようになりました。

居住地域別では、「できるだけ住み続けたい」は吉祥寺地域（82.6%）で最も多くなっています。

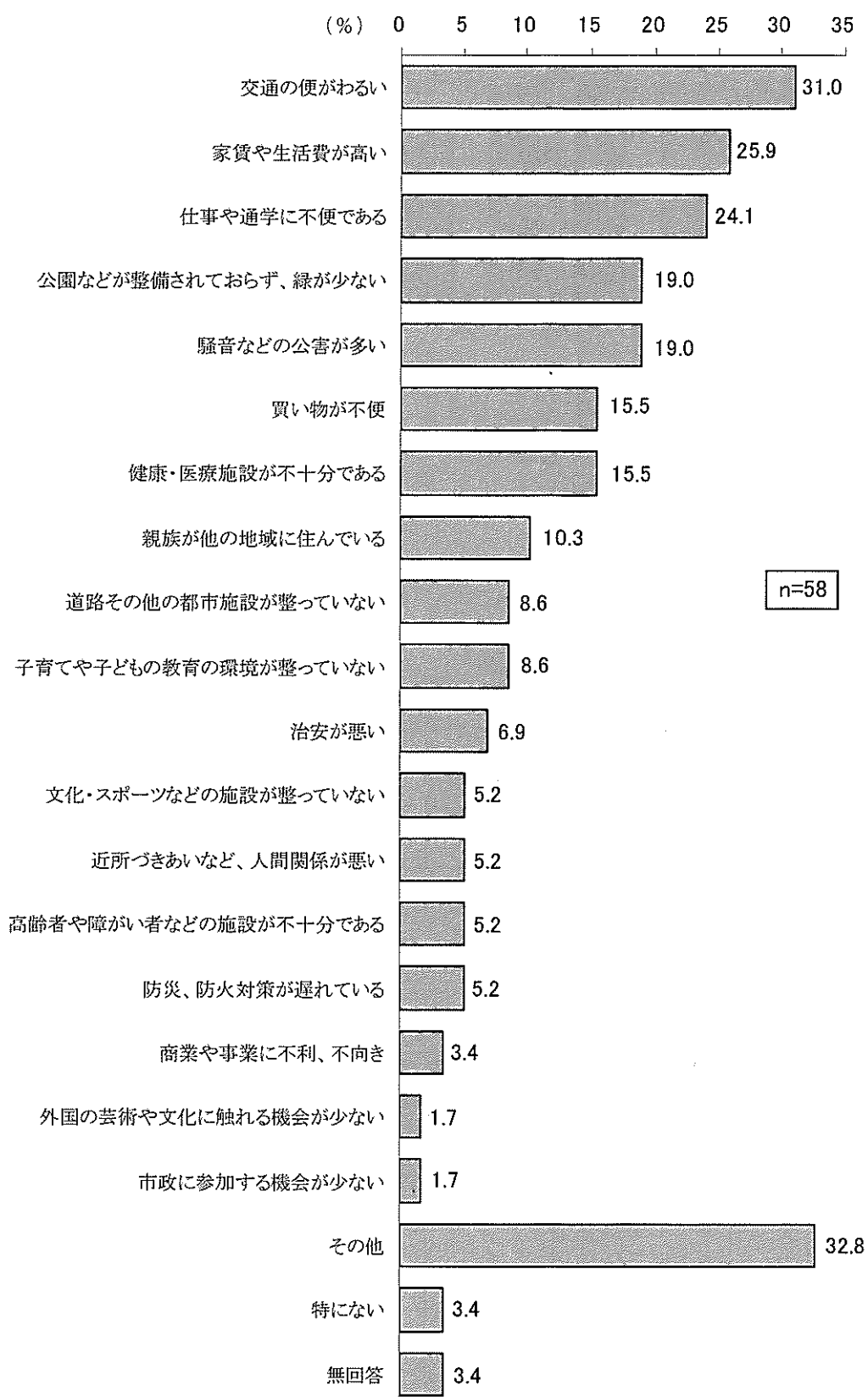
年代別では、「できるだけ住み続けたい」割合は年齢が高い世代のほうが高い傾向にあり、50歳以上では80%を超えています。

◎ 定住意向の理由（複数回答）



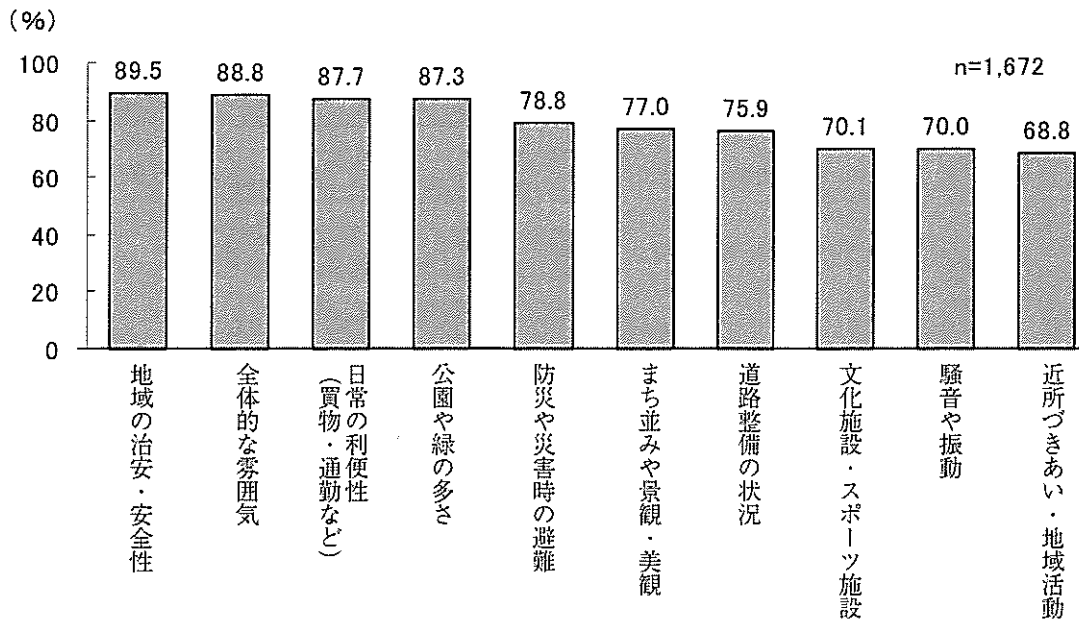
定住意向の理由を伺ったところ、「交通の便が良い」が78.8%と最も高い結果となりました。次いで「買い物が便利」（71.6%）、「公園などが整備され、緑が比較的多い」（66.6%）までが50%以上の回答を得ています。

◎ 転出意向の理由（複数回答）



転出意向の理由を伺ったところ、「交通の便がわるい」が31.0%と最も高くなっています。次いで「家賃や生活費が高い」(25.9%)、「仕事や通学に不便である」(24.1%)、「公園などが整備されず、緑が少ない」、「騒音などの公害が多い」(ともに19.0%)が続いています。

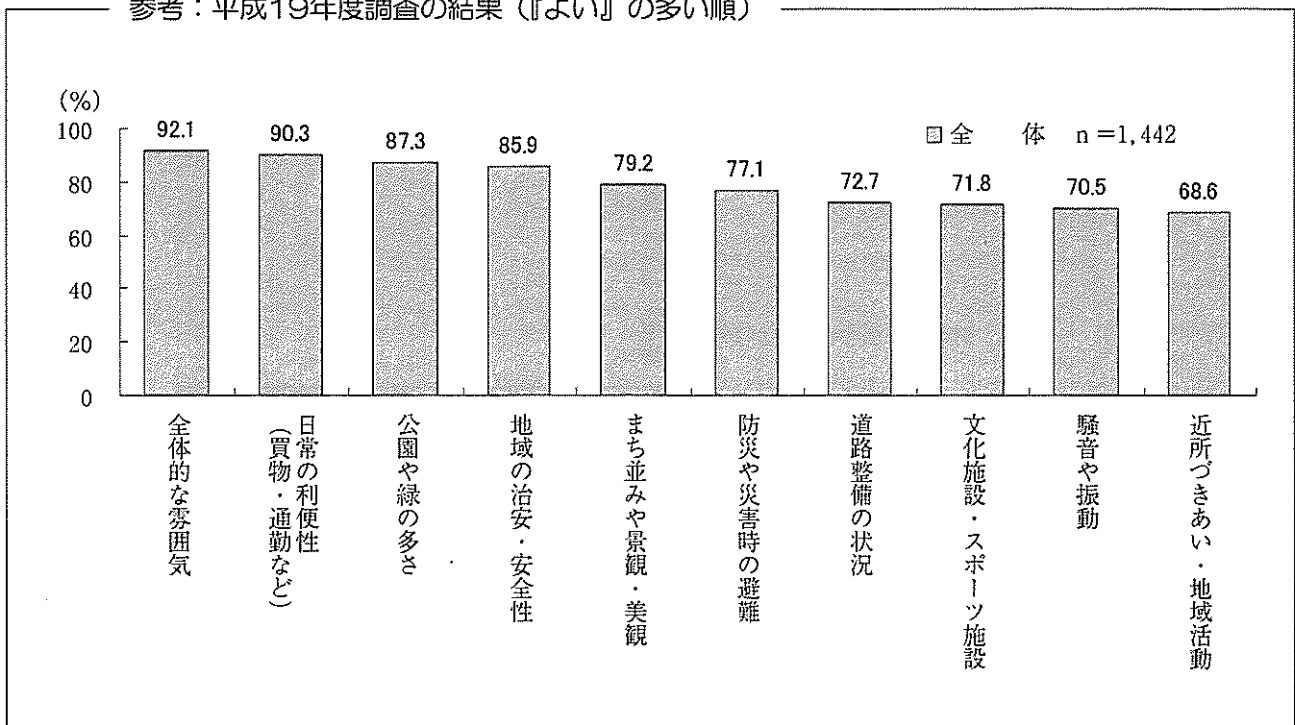
◎ 生活環境の評価（『よい』の多い順）



お住まいの地域について、生活環境の評価を10項目に分けてお聞きしました。『よい』は「地域の治安・安全性」(89.5%)が最も多くなっています。次いで、「全体的な雰囲気」(88.8%)、「日常の利便性(買物・通勤など)」(87.7%)、「公園や緑の多さ」(87.3%)が80%を超えて多くなっています。

※ 『よい』 = 「よい」 + 「まあよい」

参考：平成19年度調査の結果（『よい』の多い順）



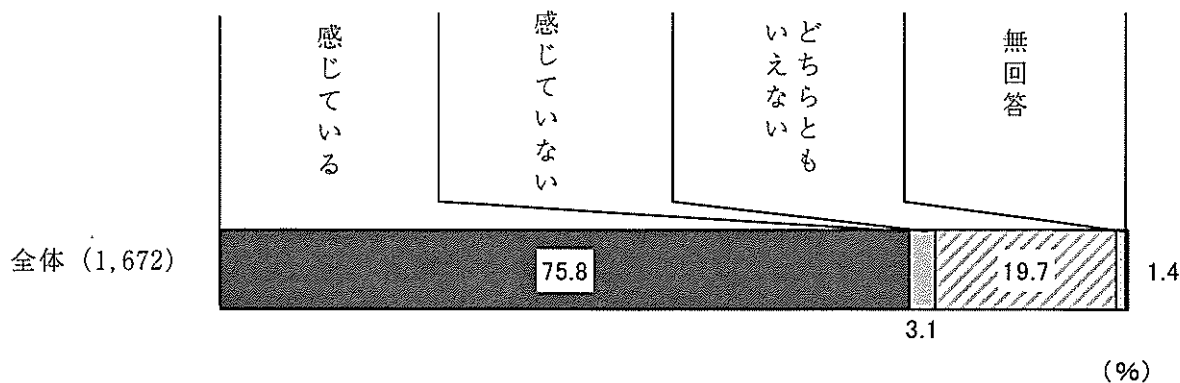
◎ 生活環境の評価（『よい』の多い順、居住地域別）

(%)

地域	順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体		地域の治安・安全性 89.5	全体的な雰囲気 88.8	日常の利便性 (買物・通勤など) 87.7	公園や緑の多さ 87.3	防災や災害時の避難 78.8
吉祥寺地域		日常の利便性 (買物・通勤など) 91.0	全体的な雰囲気 90.3	地域の治安・安全性 89.6	公園や緑の多さ 87.8	防災や災害時の避難 78.3
中央地域		地域の治安・安全性 90.6	公園や緑の多さ 88.4	全体的な雰囲気 87.7	日常の利便性 (買物・通勤など) 87.0	防災や災害時の避難 81.5
武蔵境地域		地域の治安・安全性 89.4	全体的な雰囲気 88.8	公園や緑の多さ 86.5	日常の利便性 (買物・通勤など) 84.2	まち並みや景観・美観 78.3

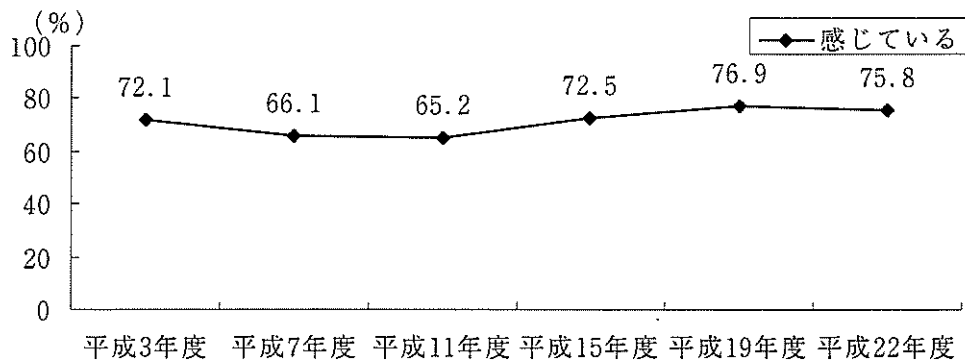
生活環境の評価を『よい』の多い順で居住地域別にみました。

◎ 武蔵野市への誇り・愛着



武蔵野市への誇り・愛着についてお聞きしました。武蔵野市への誇り・愛着を「感じている」(75.8%)が最も多い結果となりました。

◎ 武蔵野市への誇り・愛着（「感じている」、経年比較）

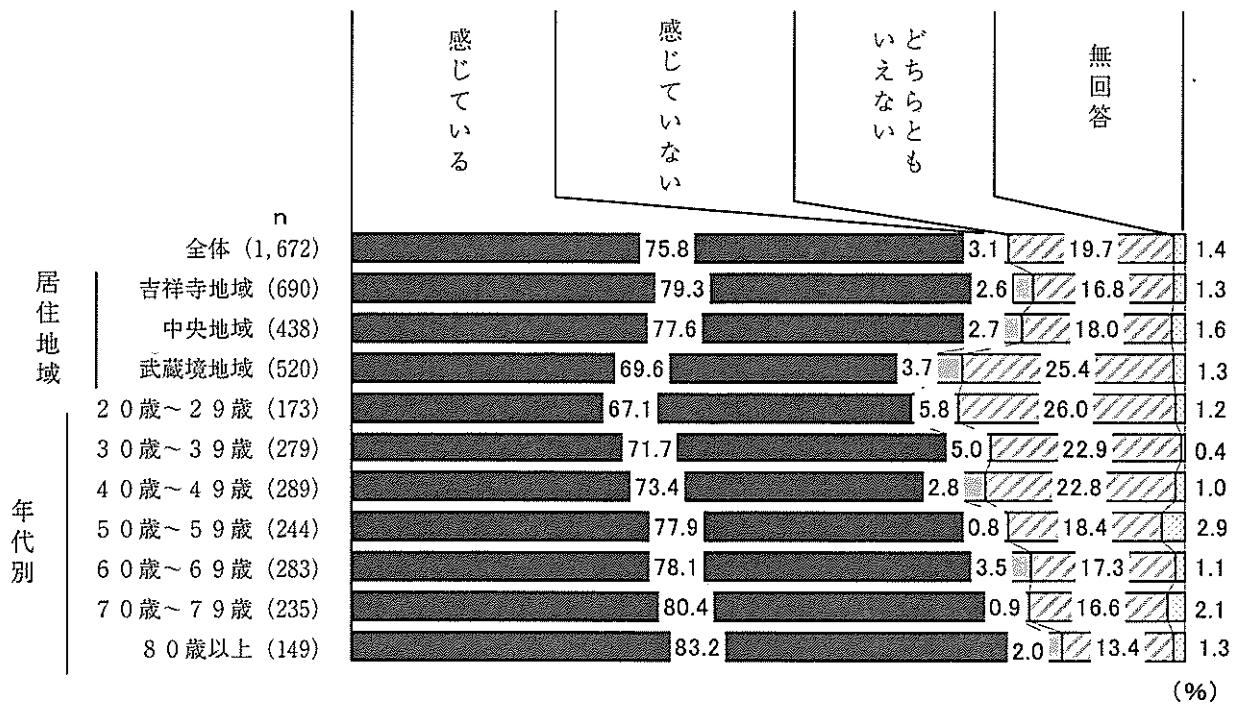


※ 平成15年度調査以前では、選択肢「感じている」は「感じる」の表記となっている。

武蔵野市への誇り・愛着を「感じている」割合を経年で比較しました。

「感じている」は前回調査と比べて若干減少しましたが、それ以前と比べると高い水準を保っています。

◎ 武蔵野市への誇り・愛着（居住地域別、年代別）



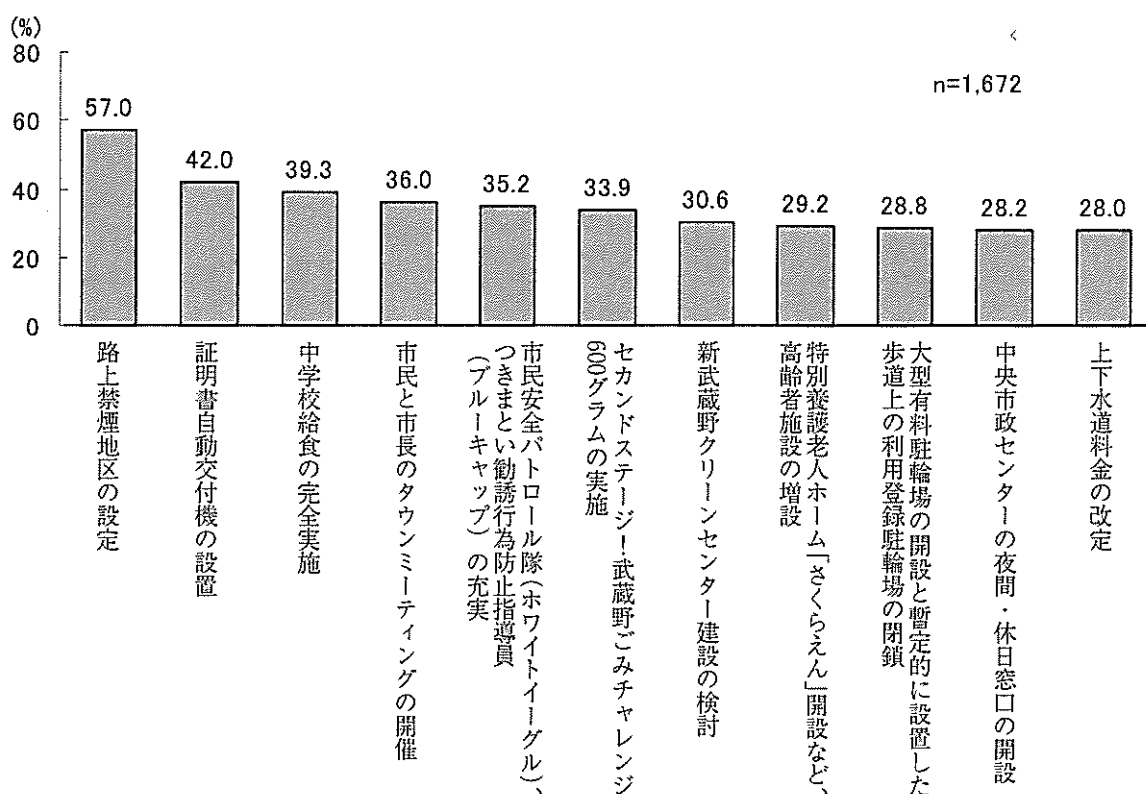
武蔵野市への誇り・愛着について居住地域別、年代別にみました。

居住地域別では、「感じている」は吉祥寺地域が79.3%と最も高くなっています。

年代別では、「感じている」割合は、年齢が高くなるにつれて多くなる傾向にあり、80歳以上では83.2%となっています。また「どちらともいえない」は若い世代で比較的多くなっています。

2 市政に関する情報提供などについて

◎ 市の事業の認知度（複数回答、上位11項目）



市の事業30項目の認知度をおうかがいしました。特に認知度が高かったのは「路上禁煙地区の設定」(57.0%)となっており、以下「証明書自動交付機の設置」(42.0%)、「中学校給食の完全実施」(39.3%)、「市民と市長のタウンミーティングの開催」(36.0%)などが続いています。

◎ 市の事業の認知度（複数回答、性別、年代別、上位11項目）

(%)

		調査数 (n)	路上禁煙地区の設定	証明書自動交付機の設置	中学校給食の完全実施	市民と市長のタウンミーティングの開催	市民安全パトロール隊（ホワイトタイグル）、つきまとい勧誘行為防止指導員（ブルーキャップ）の充実	セカンドステージ！武蔵野ごみチャレンジ600グラムの実施	新武蔵野クリーンセンター建設の検討	特別養護老人ホーム「さくらえん」開設など、高齢者施設の増設	大型有料駐輪場の開設と暫定的に設置した歩道上の利用登録駐輪場の閉鎖	中央市政センターの夜間・休日窓口の開設	上下水道料金の改定
全 体		1,672	57.0	42.0	39.3	36.0	35.2	33.9	30.6	29.2	28.8	28.2	28.0
性別	男性	649	61.2	38.4	34.1	30.5	30.2	24.0	30.4	23.7	30.0	22.7	25.0
	女性	983	54.3	45.0	42.9	39.8	38.6	40.8	31.3	33.1	28.6	32.2	29.9
年代別	20歳～29歳	173	44.5	29.5	19.1	12.7	20.8	18.5	10.4	16.2	17.9	16.8	14.5
	30歳～39歳	279	55.2	45.9	40.5	29.7	29.0	38.4	24.4	18.3	29.7	31.5	26.9
	40歳～49歳	289	58.8	55.0	51.6	41.9	38.8	36.7	32.9	26.6	32.9	29.8	27.0
	50歳～59歳	244	66.0	50.0	44.7	38.1	42.6	31.6	31.1	28.7	40.6	34.0	29.1
	60歳～69歳	283	63.3	42.8	43.1	43.1	40.3	39.6	42.8	41.3	31.1	31.1	32.2
	70歳～79歳	235	58.7	37.9	36.2	48.1	40.9	39.6	36.6	38.3	27.2	27.7	34.5
	80歳以上	149	41.6	18.8	24.8	28.9	26.8	24.2	30.9	36.2	12.8	18.8	28.2

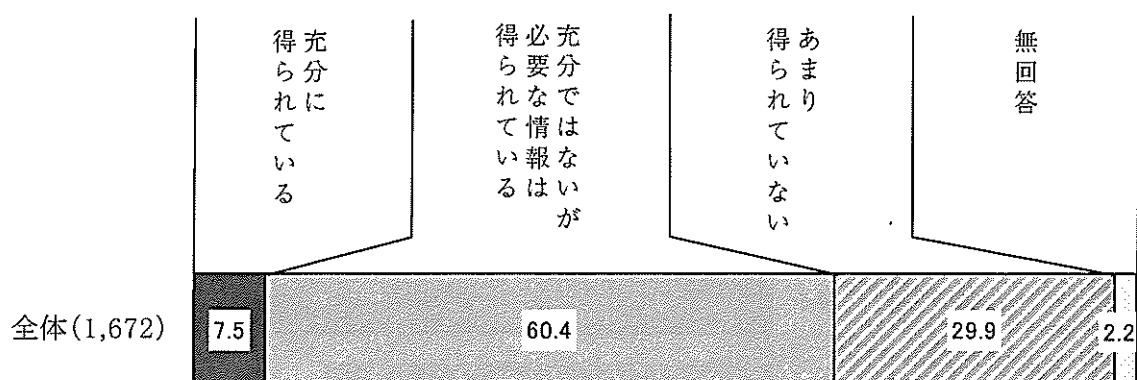
市の事業30項目のうち、認知度上位11項目を性別、年代別にみました。

性別では、「路上禁煙地区の設定」および「大型有料駐輪場の開設と暫定的に設置した歩道上の利用登録中輪状の閉鎖」を除いたすべての項目について、男性よりも女性の方が高い結果となりました。特に「セカンドステージ！武蔵野ごみチャレンジ600グラムの実施」については女性のほうが10ポイント以上高くなっています。

年代別では、「路上禁煙地区の設定」が50歳～59歳で66.0%、「証明書自動交付機の設置」が40歳～49歳で55.0%と高くなっています。

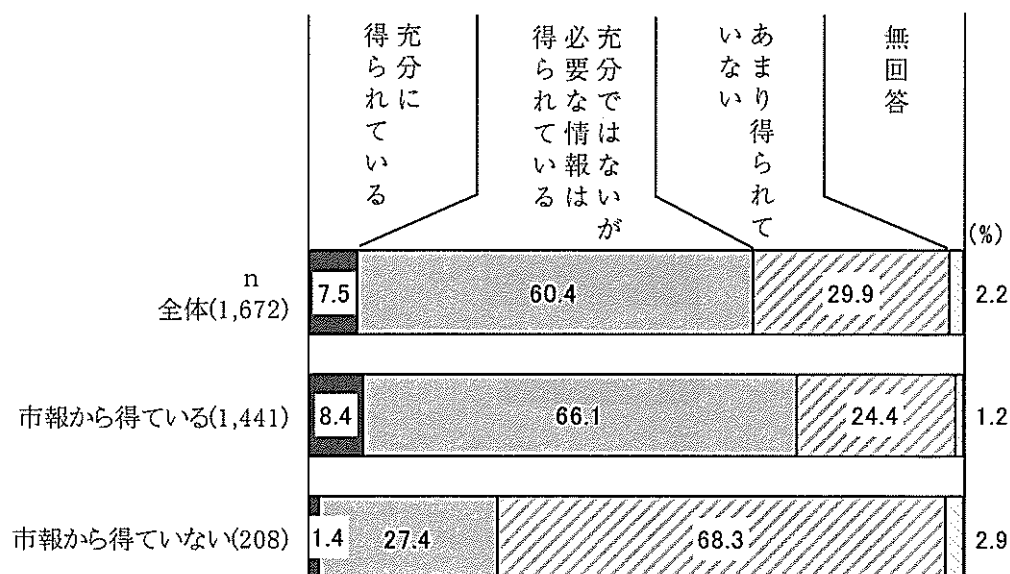
* 網掛け部分は、各調査項目について、認知度の高かった性・年代を示しています。

◎ 市政の情報の入手状況



市の状況の入手状況をうかがったところ、「充分ではないが必要な情報は得られている」が60.4%と過半数を占めました。続く「あまり得られていない」は29.9%と「充分ではないが必要な情報は得られている」の半分以下となりました。

◎ 市政の情報の入手状況（市報からの市政情報入手別）

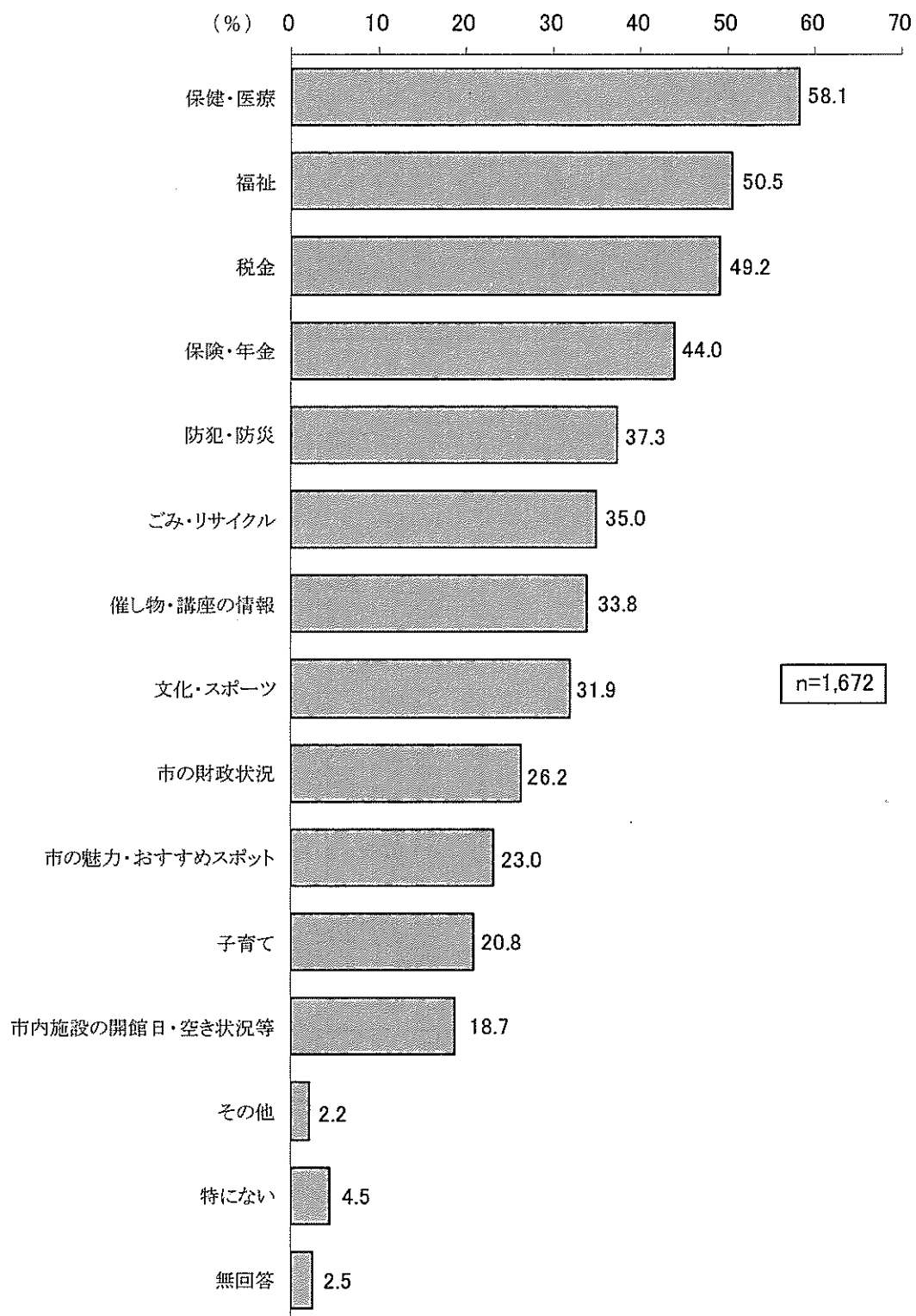


※ 「市報から得ている」は、『市政の情報の入手手段』で「市報」を回答した人、「市報から得ていない」は、『市政の情報の入手手段』で「市報」を回答していない人を指しています。

市の情報の入手状況を「市報から市政の情報を得ているか否か」で見ってみました。

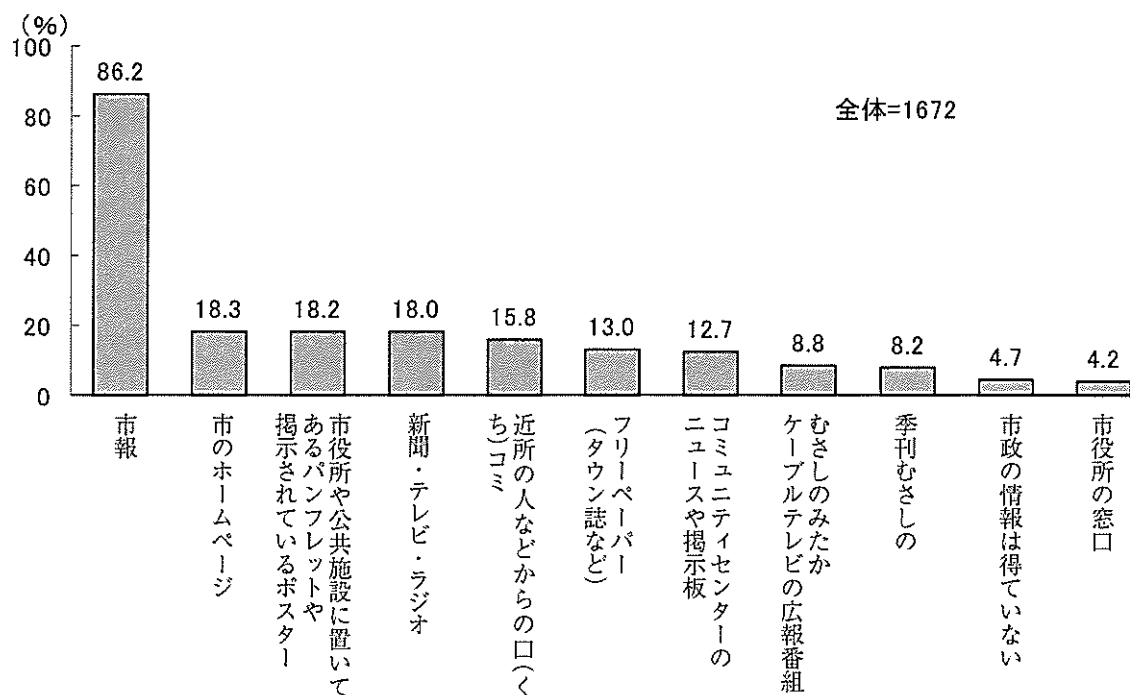
「十分に得られている」という回答については、市報から情報を得ているか否かで大きな差はありませんが、「充分ではないが必要な情報は得られている」と回答した人は、「市報から得ている」人では66.1%なのに対して、「市報から得ていない」人では27.4%と2倍以上の差となっています。また、「市報から得ていない」人の68.3%は「あまり得られていない」と回答しています。

◎ 知りたい市の情報（複数回答）



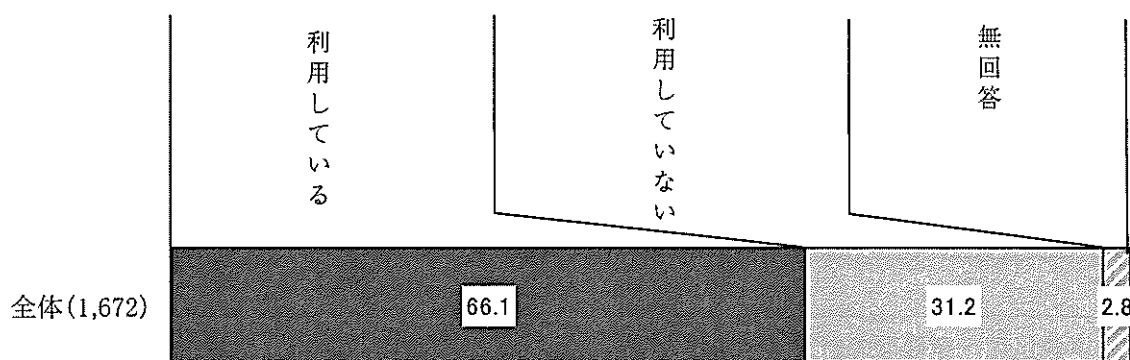
知りたい行政情報としては、「保健・医療」が58.1%と最も高く、「福祉」も50.5%と半数を超えています。また「税金」(49.2%)や「保険・年金」(44.0%)も半数近い結果となっています。

◎ 市政の情報の入手手段（複数回答、11項目）



市政の情報の入手手段を11項目に分けてお聞きしました。「市報」（86.2%）が最も多くなっています。続いて「市のホームページ」（18.3%）、「市役所や公共施設に置いてあるパンフレットや掲示されているポスター」（18.2%）、「新聞・テレビ・ラジオ」（18.0%）などが高くなっています。

◎ インターネットの利用状況



インターネットの利用状況をうかがったところ、半数以上の66.1%が「利用している」ことがわかりました。一方「利用していない」は31.2%となりました。

3 現在の市の施策に対する満足度・重要度について

◎ 市の施策に対する満足度・重要度

市の施策を23項目に分けて、満足度・重要度をお聞きしました。満足度は「緑化の推進と水辺環境の整備」および「上・下水道の再整備」が60%を超え、「ごみ減量の推進」、「安全な市民生活の確保」、「健康増進施策の充実」も50%を超える値を示しています。また重要度は、「災害に強いまちづくり」、「高齢者福祉の推進」、「健康増進施策の充実」が90%を超え、特に高い値を示しています。

(満足度順)

順位	項目番号	項目	満足度
1	11	緑化の推進と水辺環境の整備	60.7
2	21	上・下水道の再整備	60.3
3	10	ごみ減量の促進	54.6
4	13	安全な市民生活の確保	54.2
5	4	健康増進施策の充実	50.2
6	19	交通システムや道路環境の整備	48.6
7	14	災害に強いまちづくり	44.0
8	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	40.4
9	17	地域ごとの特色あるまちづくり	40.0
10	9	環境負荷が少ないまちづくり	31.1
11	15	市民参加・市民協働のまちづくり	28.9
12	23	情報化の推進	28.8
13	12	産業の振興・消費生活の推進	28.4
14	20	自転車対策の推進	26.9
15	1	高齢者福祉の推進	26.3
16	18	住宅政策の推進	24.6
17	16	平和・都市交流・国際交流の推進	23.8
18	5	子ども施策の充実	23.3
19	22	行財政改革の推進	23.1
20	6	青少年施策の充実	20.8
21	7	小・中学校教育の充実	20.4
22	3	地域福祉の推進	17.9
23	2	障害者福祉の推進	17.6

(重要度順)

順位	項目番号	項目	重要度
1	14	災害に強いまちづくり	92.5
2	1	高齢者福祉の推進	92.1
3	4	健康増進施策の充実	90.1
4	21	上・下水道の再整備	89.2
5	10	ごみ減量の促進	88.6
6	20	自転車対策の推進	88.5
7	13	安全な市民生活の確保	88.0
8	2	障害者福祉の推進	87.8
9	5	子ども施策の充実	86.5
10	22	行財政改革の推進	86.2
11	3	地域福祉の推進	85.9
12	7	小・中学校教育の充実	85.4
13	11	緑化の推進と水辺環境の整備	85.1
14	19	交通システムや道路環境の整備	84.9
15	9	環境負荷が少ないまちづくり	84.3
16	18	住宅政策の推進	81.2
17	6	青少年施策の充実	81.0
18	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	80.3
19	17	地域ごとの特色あるまちづくり	80.2
20	12	産業の振興・消費生活の推進	76.4
21	23	情報化の推進	74.4
22	15	市民参加・市民協働のまちづくり	70.5
23	16	平和・都市交流・国際交流の推進	61.2

※満足度・重要度の計算方法：

『満足』 = 「満足」 + 「ある程度満足」 『重要』 = 「重要」 + 「ある程度重要」

◎ 市の施策に対する満足度（年代別、性別）

市の施策に対する満足度を年代別、性別にみました。

順位	項目番号	項目	(%)満足度	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	男性	女性
1	11	緑化の推進と水辺空間の整備	60.7	1位	1位	1位	3位	1位	4位	4位	2位	1位
2	21	上・下水道の再整備	60.3	3位	2位	2位	1位	2位	1位	1位	1位	2位
3	10	ごみ減量の促進	54.6	5位	4位	3位	2位	4位	3位	3位	5位	3位
4	13	安全な市民生活の確保	54.2	2位	3位	4位	4位	3位	5位	7位	3位	5位
5	4	健康増進施策の充実	50.2	9位	7位	5位	5位	5位	2位	2位	6位	4位
6	19	交通システムや道路環境の整備	48.6	4位	5位	6位	6位	6位	6位	5位	4位	6位
7	14	災害に強いまちづくり	44.0	8位	6位	7位	7位	7位	7位	6位	7位	7位
8	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	40.4	7位	9位	8位	8位	8位	8位	9位	8位	8位
9	17	地域ごとの特色あるまちづくり	40.0	6位	8位	9位	9位	9位	9位	10位	9位	9位
10	9	環境負荷が少ないまちづくり	31.1	13位	13位	13位	10位	12位	10位	13位	11位	10位
11	15	市民参加・市民協働のまちづくり	28.9	17位	15位	16位	13位	11位	11位	11位	14位	11位
12	23	情報化の推進	28.8	11位	10位	10位	12位	15位	17位	20位	10位	13位
13	12	産業の振興・消費生活の推進	28.4	10位	12位	12位	11位	19位	16位	18位	12位	12位
14	20	自転車対策の推進	26.9	12位	14位	17位	18位	13位	18位	17位	13位	14位
15	1	高齢者福祉の推進	26.3	20位	21位	21位	15位	10位	12位	8位	15位	15位
16	18	住宅政策の推進	24.6	14位	19位	20位	16位	14位	13位	15位	17位	17位
17	16	平和・都市交流・国際交流の推進	23.8	18位	20位	18位	14位	16位	14位	16位	19位	16位
18	5	子ども施策の充実	23.3	15位	11位	14位	17位	21位	22位	23位	20位	18位
19	22	行財政改革の推進	23.1	16位	18位	19位	21位	17位	15位	14位	16位	20位
20	6	青少年施策の充実	20.8	19位	16位	11位	19位	22位	23位	21位	21位	19位
21	7	小・中学校教育の充実	20.4	23位	17位	15位	20位	23位	19位	22位	18位	21位
22	3	地域福祉の推進	17.9	22位	22位	23位	23位	18位	21位	12位	23位	22位
23	2	障害者福祉の推進	17.6	21位	23位	22位	22位	20位	20位	19位	22位	23位

◎ 市の施策に対する重要度（年代別、性別）

市の施策に対する重要度を年代別、性別にみました。

順位	項目番号	項目	(%)重要度	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	男性	女性
1	14	災害に強いまちづくり	92.5	1位	1位	2位	2位	3位	1位	3位	1位	2位
2	1	高齢者福祉の推進	92.1	2位	2位	1位	1位	4位	2位	1位	2位	1位
3	4	健康増進施策の充実	90.1	7位	5位	4位	9位	1位	3位	2位	3位	3位
4	21	上・下水道の再整備	89.2	14位	9位	3位	6位	2位	4位	4位	5位	5位
5	10	ごみ減量の促進	88.6	6位	10位	8位	5位	6位	5位	7位	10位	4位
6	20	自転車対策の推進	88.5	12位	8位	5位	8位	5位	6位	5位	7位	6位
7	13	安全な市民生活の確保	88.0	10位	7位	6位	11位	8位	8位	8位	8位	8位
8	2	障害者福祉の推進	87.8	3位	6位	9位	3位	11位	9位	13位	11位	7位
9	5	子ども施策の充実	86.5	4位	3位	7位	12位	7位	14位	22位	4位	10位
10	22	行財政改革の推進	86.2	11位	12位	10位	4位	10位	16位	14位	6位	12位
11	3	地域福祉の推進	85.9	8位	13位	12位	7位	13位	10位	9位	14位	9位
12	7	小・中学校教育の充実	85.4	9位	4位	11位	14位	12位	15位	19位	9位	13位
13	11	緑化の推進と水辺環境の整備	85.1	13位	11位	15位	15位	14位	11位	12位	12位	14位
14	19	交通システムや道路環境の整備	84.9	16位	16位	14位	13位	15位	7位	11位	13位	15位
15	9	環境負荷が少ないまちづくり	84.3	5位	15位	13位	10位	18位	19位	15位	15位	11位
16	18	住宅政策の推進	81.2	15位	17位	17位	18位	19位	13位	10位	18位	16位
17	6	青少年施策の充実	81.0	17位	14位	16位	17位	16位	17位	20位	17位	17位
18	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	80.3	18位	19位	18位	16位	9位	18位	17位	16位	19位
19	17	地域ごとの特色あるまちづくり	80.2	19位	18位	20位	20位	17位	12位	6位	19位	18位
20	12	産業の振興・消費生活の推進	76.4	21位	20位	21位	21位	20位	21位	16位	21位	20位
21	23	情報化の推進	74.4	20位	21位	19位	19位	22位	22位	23位	20位	22位
22	15	市民参加・市民協働のまちづくり	70.5	22位	22位	22位	22位	21位	20位	18位	22位	21位
23	16	平和・都市交流・国際交流の推進	61.2	23位	23位	23位	23位	23位	23位	21位	23位	23位

◎ 市の施策に対するニーズ得点

「満足」から「不満足」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、「わからない」と無回答を除いた回答の平均値を【満足度（加重平均）】、「重要」から「重要でない」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、無回答を除いた回答の平均値を【重要度（加重平均）】として、各項目の【重要度（加重平均）】×（5－【満足度（加重平均）】）の計算結果を【ニーズ得点】として求めました。

「自転車対策の推進」（10.288）が最も高く、「行財政改革の推進」（8.951）が次いで高くなっています。以下、少子高齢化に関連した「高齢者福祉の推進」（8.582）、「小・中学校教育の充実」（8.227）、「子ども施策の充実」（8.224）が続いています。

（得点順）

順位	番号	項目	得点 ニーズ
1	20	自転車対策の推進	10.288
2	22	行財政改革の推進	8.951
3	1	高齢者福祉の推進	8.582
4	7	小・中学校教育の充実	8.227
5	5	子ども施策の充実	8.224
6	18	住宅政策の推進	8.158
7	3	地域福祉の推進	8.149
8	9	環境負荷が少ないまちづくり	8.132
9	2	障害者福祉の推進	8.102
10	14	災害に強いまちづくり	7.990
11	19	交通システムや道路環境の整備	7.825
12	17	地域ごとの特色あるまちづくり	7.821

順位	番号	項目	得点 ニーズ
13	10	ごみ減量の促進	7.520
14	12	産業の振興・消費生活の推進	7.463
15	13	安全な市民生活の確保	7.440
16	6	青少年施策の充実	7.436
17	4	健康増進施策の充実	7.411
18	23	情報化の推進	7.316
19	21	上・下水道の再整備	7.075
20	11	緑化の推進と水辺空間の整備	6.979
21	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	6.946
22	15	市民参加・市民協働のまちづくり	6.461
23	16	平和・都市交流・国際交流の推進	5.984

*ニーズ得点…各項目の【重要度（加重平均）】×（5－【満足度（加重平均）】）で計算。

例；「自転車対策の推進」について寄せられた回答数は以下の表のとおり。

【満足度（加重平均）】

$$(4 \text{ 点} \times 58 \text{ 件} + 3 \text{ 点} \times 392 \text{ 件} + 2 \text{ 点} \times 497 \text{ 件} + 1 \text{ 点} \times 469 \text{ 件}) \div 1,416 \text{ (合計件数)} = 2.028$$

【重要度（加重平均）】

$$(4 \text{ 点} \times 824 \text{ 件} + 3 \text{ 点} \times 656 \text{ 件} + 2 \text{ 点} \times 65 \text{ 件} + 1 \text{ 点} \times 19 \text{ 件}) \div 1,564 \text{ (合計件数)} = 3.461$$

$$\text{ニーズ得点} \cdots 3.461 \times (5 - 2.028) = 10.288$$

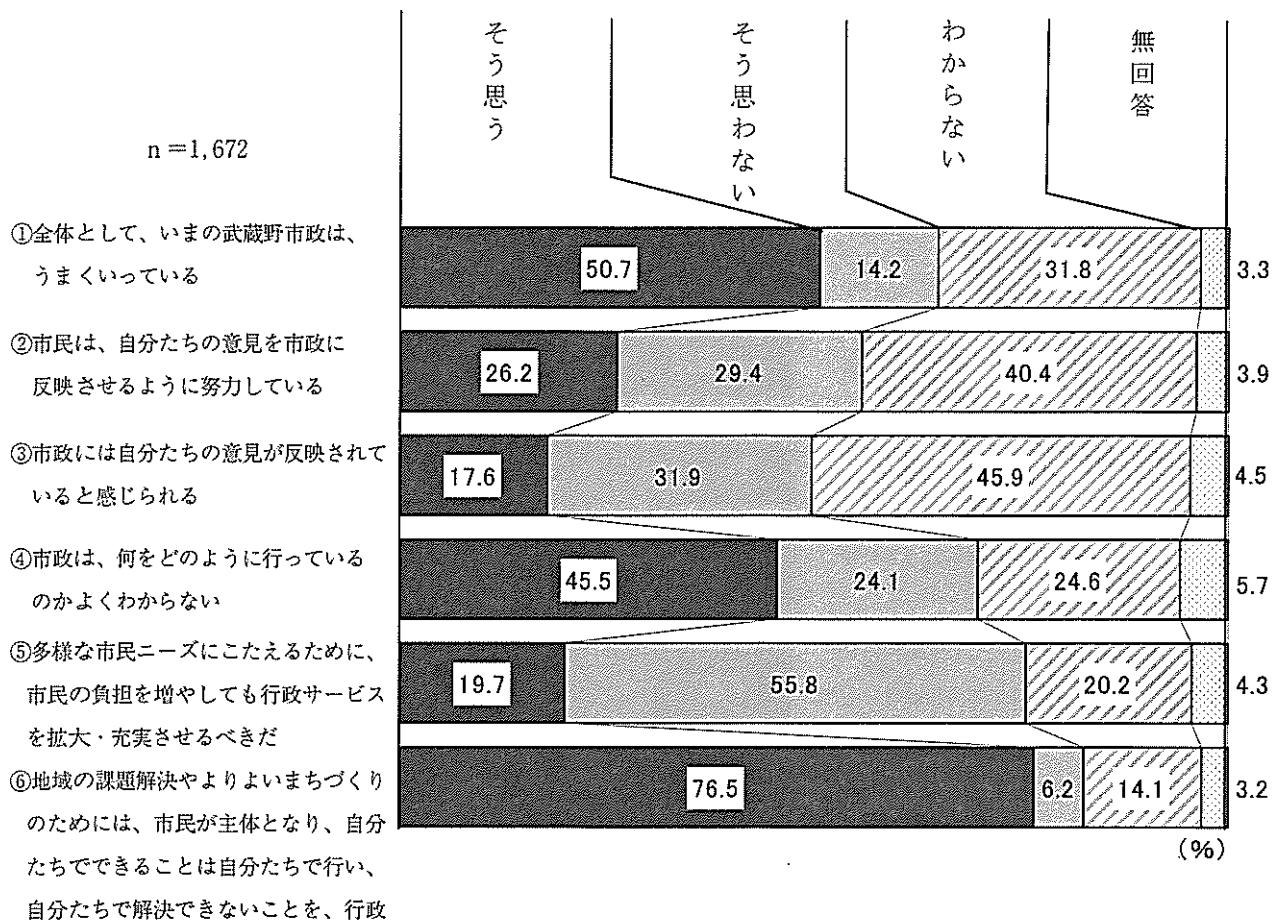
点数 回答選択肢	満足度				合計	わからない	無回答	満足度 (加重平均)	重要度				合計	無回答	重要度 (加重平均)
	4	3	2	1					4	3	2	1			
件数	58	392	497	469	1,416	192	64	2.028	824	656	65	19	1,564	108	3.461

◎ 市の施策に対するニーズ得点（年代別、性別）

市の施策に対するニーズ得点を年代別、性別にみると、以下のような結果になりました。

順位	項目番号	項目	得点 ニーズ	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	男性	女性
1	20	自転車対策の推進	10.288	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位
2	22	行財政改革の推進	8.951	2位	2位	2位	2位	2位	2位	8位	2位	2位
3	1	高齢者福祉の推進	8.582	4位	7位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位
4	7	小・中学校教育の充実	8.227	6位	4位	4位	8位	11位	14位	2位	6位	4位
5	5	子ども施策の充実	8.224	3位	3位	7位	13位	7位	7位	6位	4位	9位
6	18	住宅政策の推進	8.158	15位	5位	6位	9位	5位	6位	4位	8位	6位
7	3	地域福祉の推進	8.149	7位	11位	12位	4位	4位	5位	9位	7位	5位
8	9	環境負荷の少ないまちづくり	8.132	5位	6位	8位	5位	10位	13位	7位	5位	8位
9	2	障害者福祉の推進	8.102	8位	8位	5位	6位	8位	9位	10位	9位	7位
10	14	災害に強いまちづくり	7.990	10位	10位	9位	7位	9位	8位	13位	10位	10位
11	19	交通システムや道路環境の整備	7.825	11位	12位	10位	10位	12位	10位	5位	12位	11位
12	17	地域ごとの特色あるまちづくり	7.821	12位	9位	11位	11位	6位	11位	11位	11位	12位
13	10	ごみ減量の促進	7.520	9位	14位	13位	14位	14位	17位	19位	13位	13位
14	12	産業の振興・消費生活の推進	7.463	18位	17位	16位	17位	13位	12位	12位	14位	17位
15	13	安全な市民生活の確保	7.440	17位	16位	15位	15位	19位	15位	15位	18位	14位
16	6	青少年施策の充実	7.436	16位	15位	18位	21位	15位	4位	17位	16位	16位
17	4	健康増進施策の充実	7.411	13位	13位	14位	16位	16位	19位	16位	15位	15位
18	23	情報化の推進	7.316	14位	18位	19位	12位	21位	16位	14位	17位	19位
19	21	上・下水道の再整備	7.075	20位	21位	17位	18位	17位	18位	20位	21位	18位
20	11	緑化の推進と水辺空間の整備	6.979	21位	20位	20位	19位	20位	22位	18位	19位	21位
21	8	生涯学習の推進・市民文化の発展	6.946	19位	19位	21位	20位	18位	21位	21位	20位	20位
22	15	市民参加・市民協働のまちづくり	6.461	23位	22位	22位	22位	22位	20位	22位	22位	22位
23	16	平和・都市交流・国際交流の推進	5.984	22位	23位	23位	23位	23位	23位	23位	23位	23位

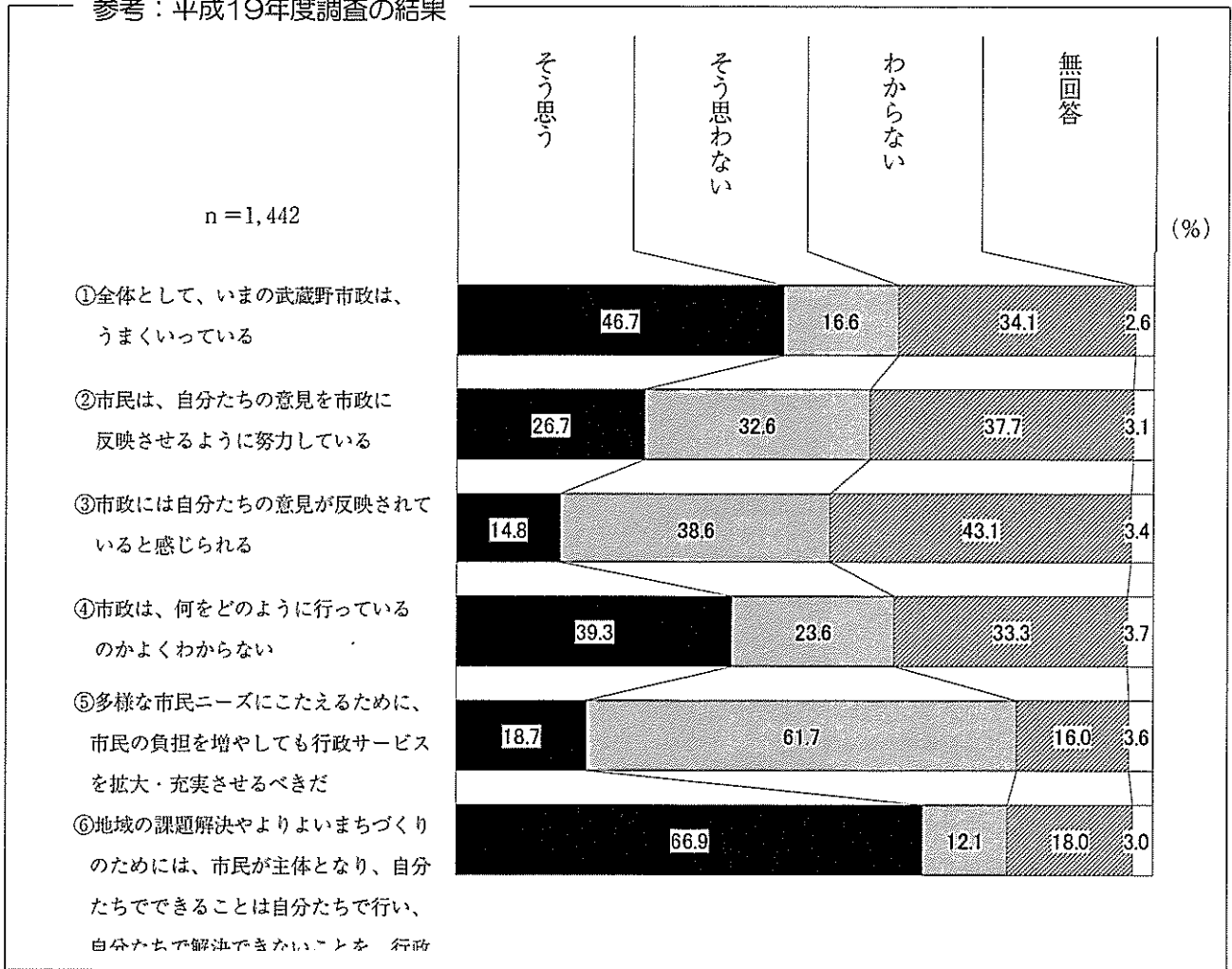
◎ 市政の現状や問題点



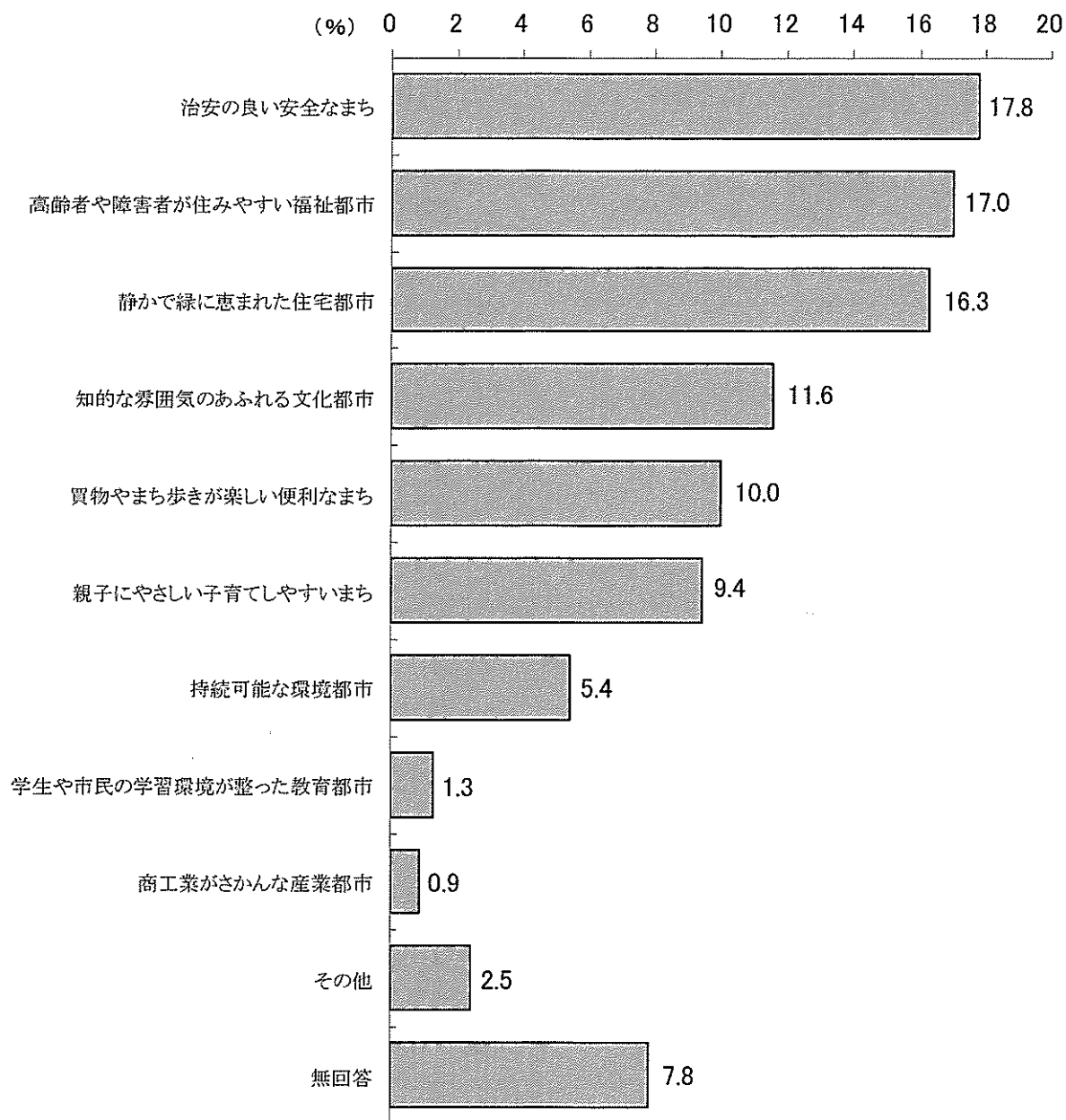
市政に対する現状や問題点について、おうかがいしました。

- ①【全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている】は「そう思う」が50.7%と過半数となっています。
- ②【市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している】は「そう思わない」(29.4%)が「そう思う」(26.2%)を若干上回っています。
- ③【市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる】は「そう思わない」が31.9%となっています。
- ④【市政は、何をどのように行っているのかよくわからない】は「そう思う」が45.5%となっています。
- ⑤【多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ】は、「そう思わない」が55.8%となっています。
- ⑥【まちづくりには、自分たちでできることは行い、自分たちで解決できないことは行政と一緒にとりくむべきだ】は、「そう思う」が76.5%となっています。

参考：平成19年度調査の結果



◎ 市の将来像



武蔵野市の将来像としては、「治安の良い安全なまち」が17.8%で最も高い結果となりました。次いで「高齢者や障害者が住みやすい福祉都市」が17.0%、「静かで緑に恵まれた住宅都市」が16.3%で、以上の3項目が僅差で上位となりました。

武蔵野市民意識調査報告書【速報版】

平成22年7月実施

発行 平成22年9月

武蔵野市企画政策室市民協働推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)